

(別紙4(2))
目標達成計画

事業所名：グループホーム慈愛

作成日：平成24年1月 5日

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	ケアマネジメントセンター方式を勉強中であるが、まだまだ、全職員が理解している訳ではなく、継続的な勉強、理解を必要とする。	月1回、職員の勉強会を開いているが、ケアマネジメントセンター方式だけの勉強会を新たに行う。	「私の姿と気持ちシート」に利用者様一人を選出する。24時間生活変化シートを活用、記録し、データを取り把握する。1ヶ月後の勉強会で評価し、検討する。把握出来たら、別の利用者様を同じ要項で行い、職員の資質向上に繋げる。	継続
2	43	プライバシー保護では、全職員が勉強し、日々注意、配慮しながらのケアを行っていたが、排泄容器の保管方法までは、指導不足だったのか配慮が足りなかった。	排泄容器と思わせない様に、さりげなく置き、保管場所にも配慮する。	容器を保管する収納袋、または収容箱を手作りで作製し、排泄容器だと分からない様に、目につきにくい場所にさりげなく保管し、プライバシー保護に努める。	1ヶ月
3	45	温泉センターでの入浴支援計画はしたが、予約時に丁度、故障での工事中であった。その後も計画はしたものの実現には至っていない。物品収容に関しては、整理、整頓はしていたが、物品がむき出し状態で、場所も広く使い、見た目にも不快感を感じさせていた。	気候が良くなり、利用者様の体調を見ながら、温泉センターでの入浴支援を実現し、喜びに繋げる。 物品の収納は、収納庫を用い、整理整頓に努める。	気候が良くなり、利用者様の体調を見ながら、大野温泉センターの家族風呂でゆっくりと入浴していただき、喜び、幸せを感じてもらおう。 収納では収納庫を準備し、整理整頓に徹し、不快感を感じさせない工夫をする。	入浴6ヶ月 収納1ヶ月
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。